

提案	(1) 提案件名		職員提案個別票	受付番号	1
	旅行命令の見直し、マクロ化				
(2) 現状及び課題					
<p>職員が県庁や関係各所に出張する場合、各所属によって旅行命令が作成され、旅費支出の根拠となっている。旅行命令は、多くがExcelファイルで作成されている。また、印刷時にそのまま使用できるよう、罫線やセルの結合など複雑なレイアウトとなっており、コピーペーストでレイアウトが崩れる、数式では無く文字列で入力しなければならないなどの事象が発生している。</p> <p>しかし、入力内容は職員名、日にち、場所、用務、旅行経路、料金といった簡単な数字・文字であり、Excelの特性を生かした旅行命令の在り方が望ましい。</p>					
(3) 提案内容			(4) 予想される効果		
<p>今回提案するのは、旅行命令の入力と出力を分ける、旅行命令のマクロ化である。</p> <p>構成としては、入力シート、データシート、印刷用画面の2シートを想定している。</p> <p>入力シートには、①年度 ②所属 ③職員名 ④用務先・・・と従来の旅行命令票を参考に必要な項目を記載することとし、出力ボタン(入力シート内)で印刷を実行する。</p> <p>データシートでは、各所属によって出張先が異なることが予想されるため、所属で編集出来るようなものが望ましい。なお、入力先で用務先をプルダウンで選択することで、経路や料金がデータシートから自動で作成されることが望ましい。</p> <p>帰りは異なる経路なども考えられるため、自由入力も可能なものが望ましい。</p>			<p>旅行命令作成事務の簡略化、時間短縮 (旅行命令の現様式(?)を簡素化することも併せて検討する必要がある)</p>		
	表彰基準	所見			
	努力賞	実施すべき			

提案	(1) 提案件名	職員提案個別票	受付番号	4
	時間外勤務削減に向けた取組事例の共有			

(2) 現状及び課題

長時間労働の是正に向けて、時間外勤務削減の取組が全庁的に推進されています。その一環として、平成29年度から全職員が実績評価の目標の1つに「時間外勤務削減に向けた具体的な取組」を設定することとしています。

各課において既に成果を上げている事例も散見されますが、そうした優れた改善事例をいかに全庁的な取組として広げていくかが課題であると思います。

(3) 提案内容	(4) 予想される効果
各職員から提出された実績評価の「時間外勤務削減に向けた具体的な取組」について、一定の成果を上げたものや、他課の職員にも参考になりそうなものを何点か選定し、庁内インフォメーション等で紹介する。 ※ただし、各職員は公表されることを前提として実績評価シートを作っていないので、所属・氏名、評価結果等は公表しないように留意する。	・優れた業務改善の手法が全庁的に共有される。

	表彰基準	所見
	努力賞	実施すべき

提案	(1) 提案件名		職員提案個別票	受付番号	7
	共用車運転日報におけるガソリン残量の確認項目の追加について				
(2) 現状及び課題					
<p>現在、伊勢原市では共用車の数が不足しており様々な所属の人が入れ替わり立ち替わり使用している状況である。そのような環境下では当然ガソリンの消費量も早く、残量が足りているか気に掛ける必要がある。しかしながら、残量がわずかにも関わらず給油がなされておらず、次に運転する人が困る場面が見られる。</p>					
(3) 提案内容			(4) 予想される効果		
共用車運転日報に、ガソリン残量を記入する欄を新たに設けて欲しい。			当該事案については周知だけでは徹底されにくく、自分で記入することにより気付けるメリットがあり、より安全運転意識を高めることにつながる。		

	表彰基準	所見
	努力賞	実施すべき